

2014年12月15日

報道関係各位

株式会社オリエンタルランド  
(コード番号 4661 東証第1部)

## 山梨県北杜市での野菜農園設立について

株式会社オリエンタルランドは、東京ディズニーランド®、東京ディズニーシー®で使用するトマト、ミニトマト、パプリカについて 2017 年度からの自社生産を目指し、山梨県北杜市の約 3ha の土地に野菜農園を設立することを決定しましたのでお知らせいたします。

当農園では、室温、湿度、二酸化炭素濃度などの環境を制御するシステムを用いた太陽光利用型の植物工場を設置することで、年間約 250 t の野菜類（トマト、ミニトマト、パプリカ）の生産を、季節や天候に関わらず安定的に行うことが可能となります。また山梨県北杜市は、日本の中でも非常に長い日照時間と昼夜の寒暖差を有しており、高品質な野菜類を生産できる地域であることに加え、舞浜から近郊な場所でもあることから、完熟状態のものを高い鮮度で東京ディズニーリゾート®へ供給することも、当農園の大きなメリットです。

今年度から当社では千葉県袖ヶ浦市において野菜類の自社生産を開始しており、山梨県北杜市の農園と合わせたトマト、ミニトマト、パプリカの総生産量は、東京ディズニーランド、東京ディズニーシーの飲食施設における年間使用量を十分に満たし、パークの飲食施設で使用するこれらの野菜類はすべて自社生産のものとなる予定です。

当社では、今後も品目の拡大や他の地域での展開を含め、東京ディズニーリゾートで使用する野菜類などの自社生産に関する研究開発を更に推進し、食体験を通じた東京ディズニーリゾートの価値の向上に努めてまいります。

### <山梨県北杜市の野菜農園概要>

場所 : 山梨県北杜市

敷地面積 : 約 3ha

栽培品目 : トマト、ミニトマト、パプリカ

年間生産量 : 約 250 t

生産方法 : 太陽光利用型の養液栽培

生産開始 : 2017 年度（予定）

※千葉県袖ヶ浦市の農園は、0.5ha の土地にて約 100 t のトマト、ミニトマトを自社生産しており、パークの一部の飲食施設で使用を開始しています



※写真は千葉県袖ヶ浦市の農園のもので